

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

馬込東中のESD（持続可能な開発のための教育）

- ① 環境教育 アルミ缶回収運動, グリーンカーテン, 地域清掃
- ② 防災教育 学校防災活動拠点訓練
- ③ 国際理解教育 留学生が先生

① 環境教育

(ア) アルミ缶回収運動

本校のアルミ缶回収運動は平成4年（1992年）から続く生徒会主催の伝統的なボランティア活動である。その精神が先輩から後輩へと生徒の手で代々引き継がれ、25年目となる。

アルミ缶回収運動は、リヤカーを引き、空き缶を集める。アルミ缶とスチール缶に分ける。缶を潰し袋に詰める。回収したアルミ缶を換金し、それを各種団体に寄付する活動である。長い年月に渡り、生徒たちによって引き継がれてきた環境美化・リサイクル活動による地域啓発と、その実践を通じた地域貢献という意義をもつ活動で、持続可能な社会をつくる担い手を育成する活動である。



平成28年度 活動日の成果 毎月1回の土曜日(週休日)の午後

月	参加者	生徒参加率	回収した量
4月	81人	38%	260kg
5月	94人	44%	
6月	65人	30%	
7月	64人	30%	263kg
8月	26人	12%	
9月	60人	28%	
10月	13人	6%	274kg
11月	48人	22%	
12月	47人	22%	
1月	56人	26%	280kg
2月	54人	25%	
3月	64人	30%	
年間	672人	26%	1077kg

(イ) グリーンカーテン

学校支援地域本部の援助を受け、ゴーヤやキュウリのグリーンカーテンを作った。



② 防災教育

学校防災活動拠点訓練として、町会・自治会と全校生徒が協働し災害に立ち向かう訓練として、初期消火訓練（煙ハウス体験、バケツリレー）、避難所設営（避難スペース作り、仮設トイレ設営）、傷病者搬送訓練、AED救命訓練など学年ごとに分かれて実施した。



③ 国際理解教育

「留学生が先生」プログラムを実施し、7人の留学生を呼び、各国の文化や特色を留学生から直接教えてもらい、多様な国について理解を深めた。



留学生と交流した国

アルジェリア、シンガポール、メキシコ、アメリカ合衆国、イラン、インドネシア、モンゴル

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）